

2024年度 日本メンタライゼーション研究会第4回学術集会
一般演題の先行募集のご案内

第4回学術集会の一般演題を募集いたします。ふるってご応募ください。なお、本年度より学術集会にはメンタライゼーション研究会会員でない方も参加可能となりましたが、一般演題への応募は会員のみとなります（連名の方は非会員でも可）。応募をお考えでまだ会員になっておられない方は、入会申請を先にしていただき会員に承認された後に応募ください。

大会日時 2024年12月6日（金）、7日（土）及び8日（日）（全て対面）
一般演題の発表は12月7日の午前に予定されています。

一般演題の趣旨と形式

趣旨：一般演題は、単独で特定のテーマについて発表するものです。例えば、メンタライジングを指向した心理療法の実践、多様な臨床現場でのメンタライジングに基づく心理的援助の取り組み、あるいはメンタライジング能力のアセスメントの実証的研究など、メンタライジングに基づく臨床の実際に依拠しつつ、その理解を深めるような試みを奨励します。

審査：演題の採否は審査を経て決定します。一つの主張をもち、研究発表として方法や考察が適切になされているか、また特に症例においては倫理面に配慮して抄録が作成されているかが審査のポイントとなります。

時間枠：発表20分、質疑応答20分（いくつかの発表をまとめて一つの会を構成します）

形式：対面形式で行います。発表資料は各自でご用意ください。

申し込み方法

- ①**一般演題申し込み様式**に必要事項を記入してください。
- ②**抄録**を手引きに沿って作成してください（審査後、そのまま印刷され抄録集に掲載されます）
- ③**送付先**：日本メンタライゼーション研究会運営委員会（mentalization.office@gmail.com）宛てに、上記のファイルをメールに添付してご提出ください。
メールのタイトルは、「【一般演題申し込み】〇〇〇〇（氏名）」のようにご記入ください。
なお、**締め切りは9月30日です。**

2024年8月9日
日本メンタライゼーション研究会運営委員会